

---

---

岸和田市  
人権問題に関する市民意識調査  
報告書

---

---

ダイジェスト版

令和 8 年 3 月

## 調査の目的と概要

調査種類	人権問題に関する市民意識調査		
目的	様々な人権問題に関する市民の皆様のご意見をお聞きして、これからのまちづくりに生かしていくために実施しました。		
対象者	岸和田市に在住している18歳以上の市民3,000人 ※令和7年9月25日現在 ※無作為抽出による		
実施期間	令和7年10月15日～11月15日		
実施方法	郵送配付、回答は無記名で、郵送またはWebによる回収		
調査票の配布と回収状況		【標準サンプル】	【追加サンプル】
	配付数	2,500件	500件
	有効回収数	981件	91件
	有効回収率	39.2%	18.2%

※ 令和4年に改訂した「岸和田市人権施策推進プラン」中間見直しの基礎資料とします。

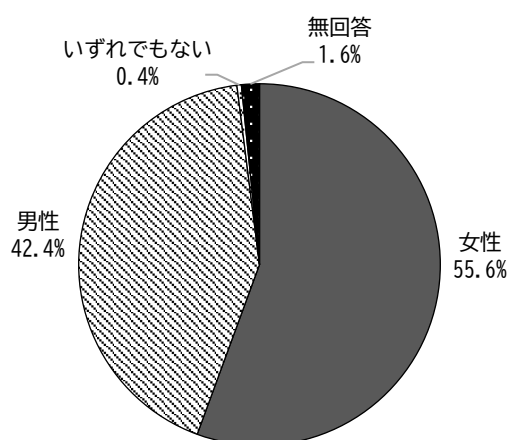
※ 「n」は「number」の略で、比率算出の母数です。

※ 概要版は、【標準サンプル】を基にした単純集計の記載にとどめています。性別、年齢別のクロス集計については本編に記載しているので、そちらをご参照ください。

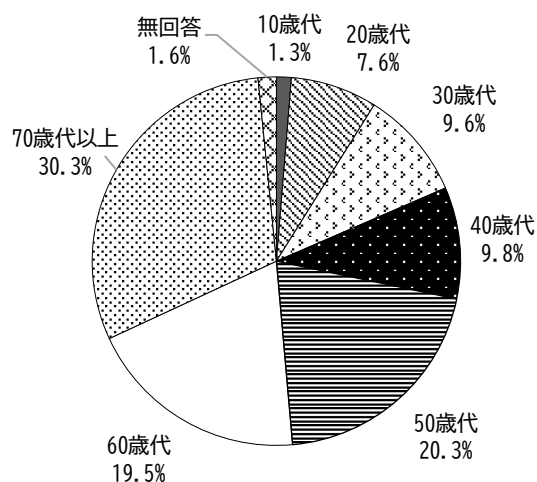
※ これまでの意識調査では若年層の回収率が低いため、年齢別比較を行った場合、若年層については統計的に信頼できる比較分析が難しくなることがありました。そこで、報告書本編では30歳未満からの有効回収数を増やすため、上記標本数に加えて、18～29歳の市民500人を【追加サンプル】として抽出し、合計3,000人を対象としました。

## 回答者の属性

【回答者の性別】  
(n=981)



【回答者の年齢】  
(n=981)

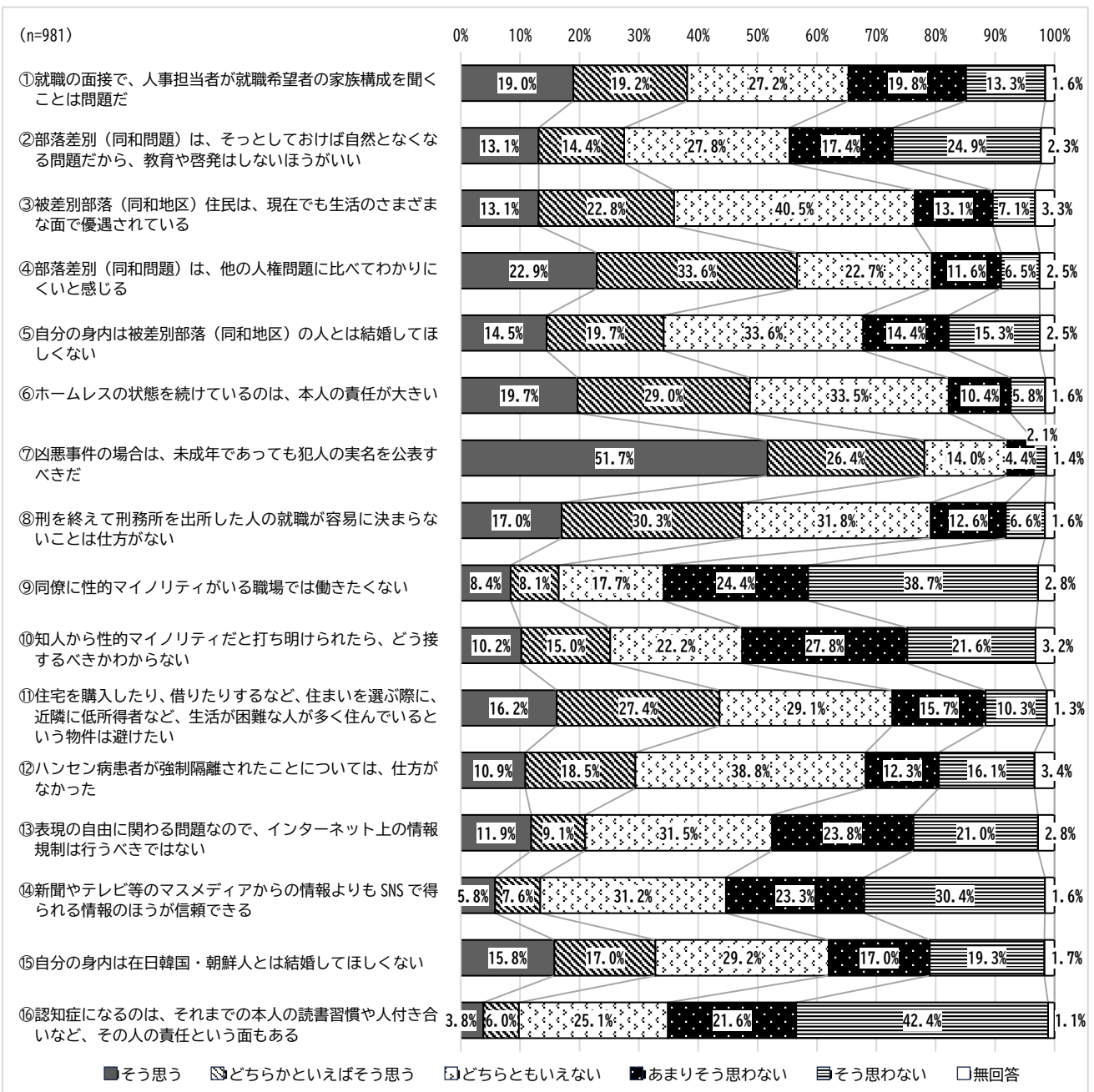


## さまざまな人権について

問1 さまざまな人権に関する次のような意見や考え方について、あなたはどう思いますか。  
あなたのお考えに最も近いものについて○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が最も多いのは、「⑦凶悪事件の場合は、未成年であっても犯人の実名を公表すべきだ」(78.1%)、次いで「④部落差別(同和問題)は、他の人権問題に比べてわかりにくいと感じる」(56.5%)、「⑥ホームレスの状態を続けているのは、本人の責任が大きい」(48.7%)となっています。

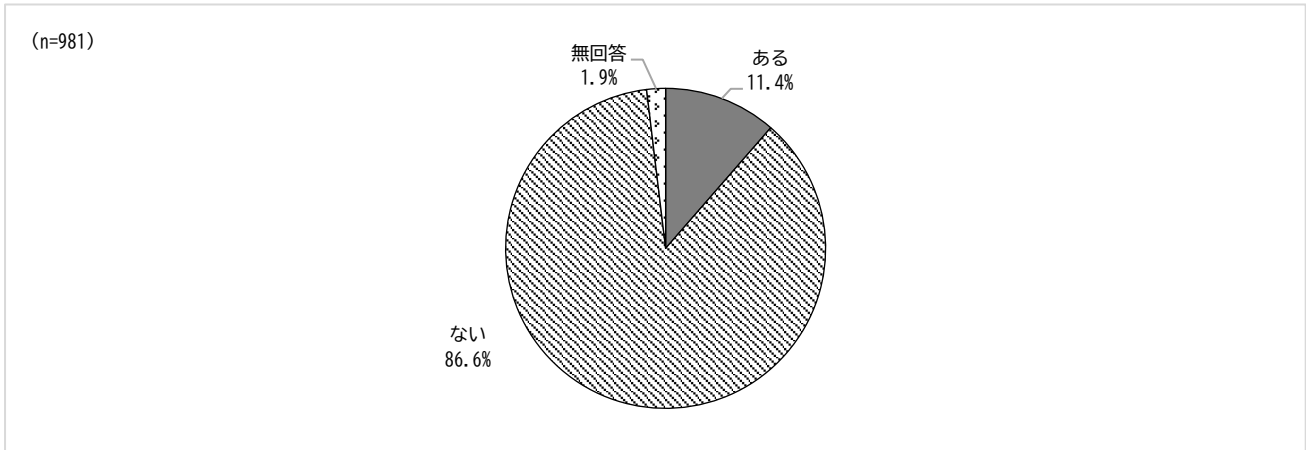
一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合が最も多いのは、「⑩認知症になるのは、それまでの本人の読書習慣や人付き合いなど、その人の責任という面もある」(64.0%)、次いで「⑨同僚に性的マイノリティがいる職場では働きたくない」(63.1%)、「⑭新聞やテレビ等のマスメディアからの情報よりも SNS で得られる情報のほうが信頼できる」(53.7%)、となっています。



## 人権を侵害された経験

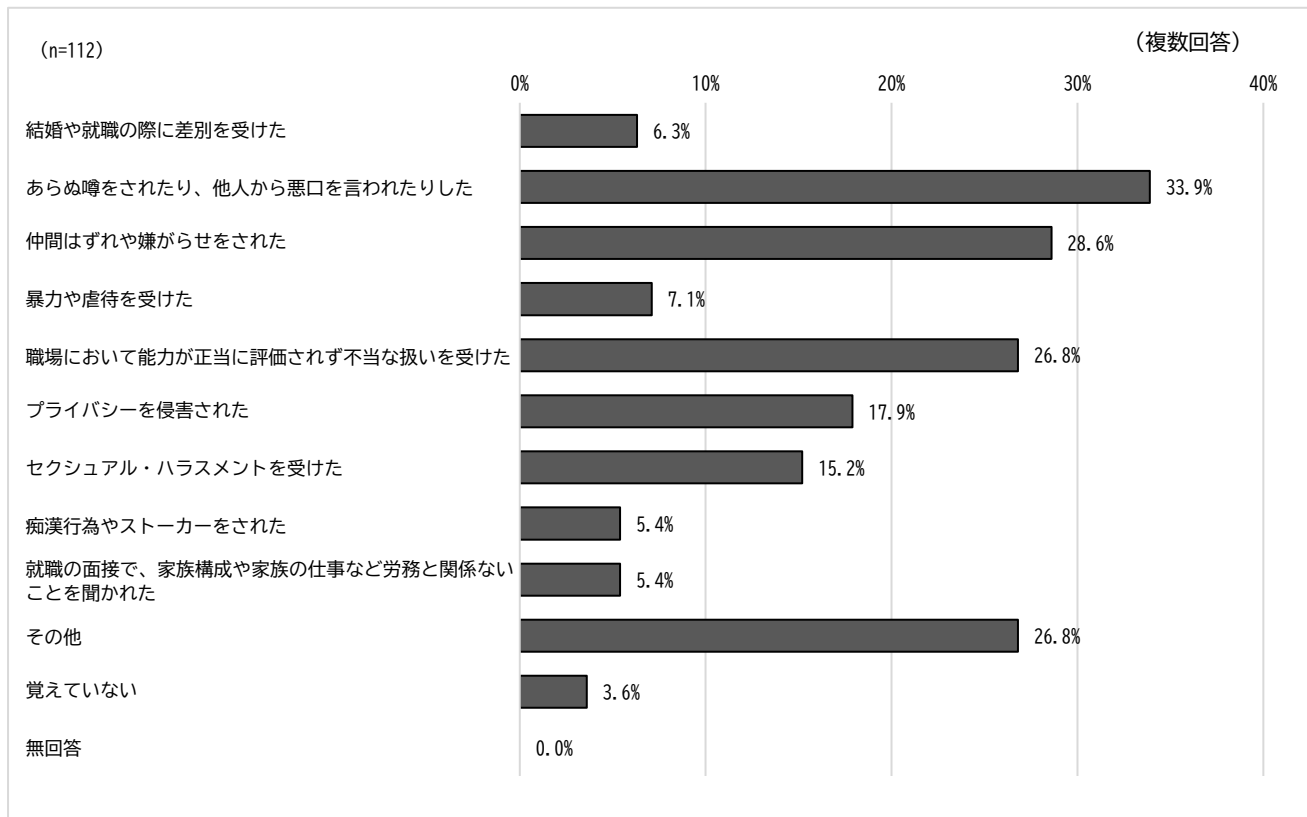
問2 この5年位の間、あなたは、人権を侵害されたことがありますか。(○はいずれか1つ)

この5年で人権を侵害された経験は11.4%が「ある」と回答しています。



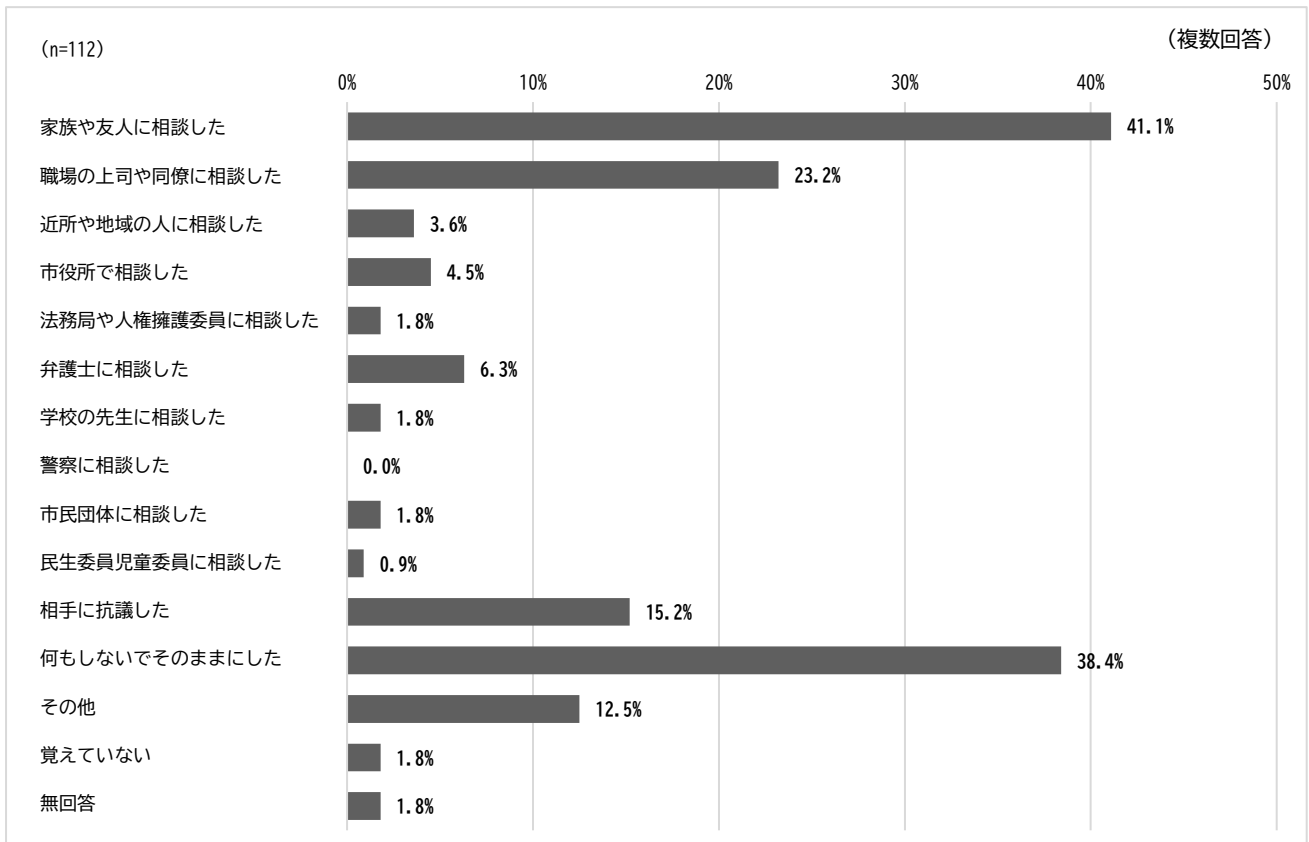
問2-1 問2で「1. ある」と答えた方にお聞きします。どのような言動を受けましたか。(○はいくつでも)

「あらぬ噂をされたり、他人から悪口を言われたりした」が33.9%で最も多く、次いで「仲間はずれや嫌がらせをされた」が28.6%、「職場において能力が正当に評価されず不当な扱いを受けた」が26.8%の順となっています。



問2-2 どのように対応しましたか。(〇はいくつでも)

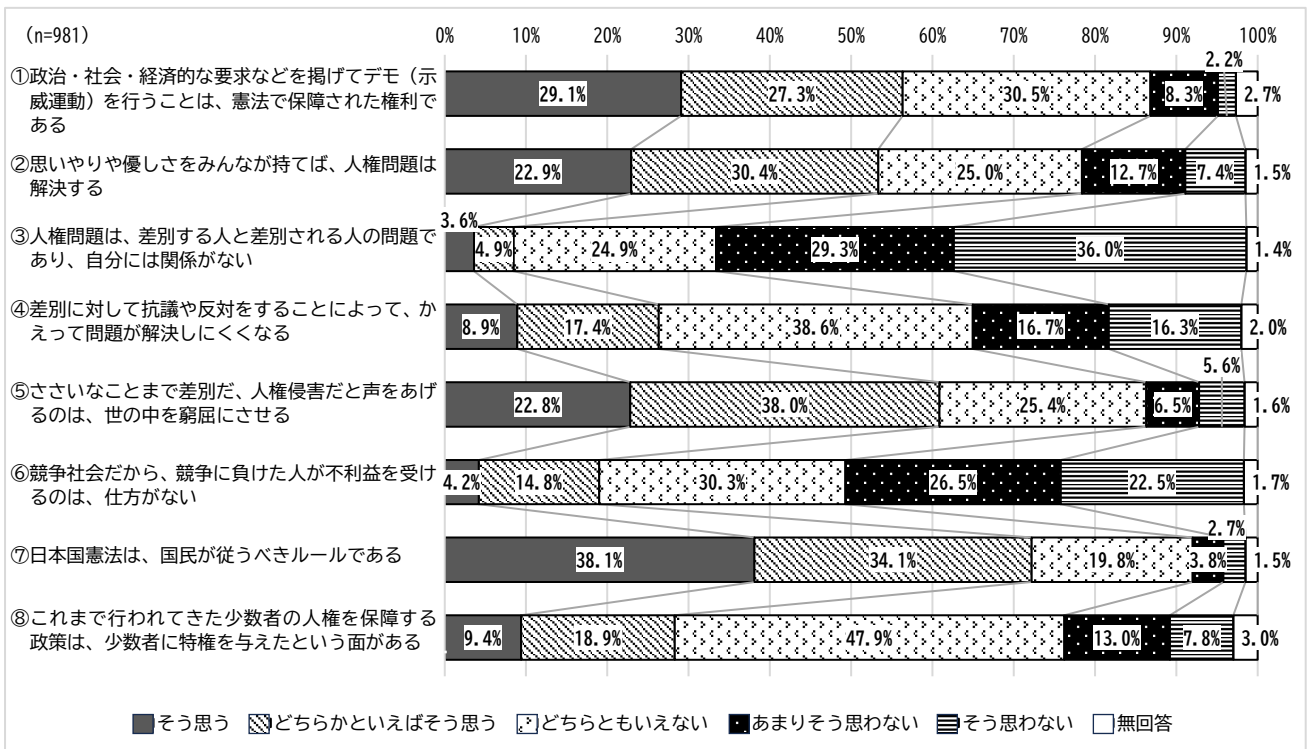
「家族や友人に相談した」が 41.1%で最も多く、次いで「職場の上司や同僚に相談した」が 23.2%、「相手に抗議した」が 15.2% の順になっています。また、「何もしないでそのままにした」は 38.4%でした。



問3 人権問題などに関して次のような意見や考え方があります。あなたはこれらについて、どう思いますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合が最も多いのは、「⑦日本国憲法は、国民が従うべきルールである」(72.2%)、次いで「⑤ささいなことまで差別だ、人権侵害だと声をあげるのは、世の中を窮屈にさせる」(60.8%)、「①政治・社会・経済的な要求などを掲げてデモを行うことは、憲法で保障された権利である」(56.4%)となっています。

反対に、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』が多いものは、「③人権問題は、差別する人と差別される人の問題であり、自分には関係がない」(65.3%)、「⑥競争社会だから、競争に負けた人が不利益を受けるのは、仕方がない」(49.0%)となっています。

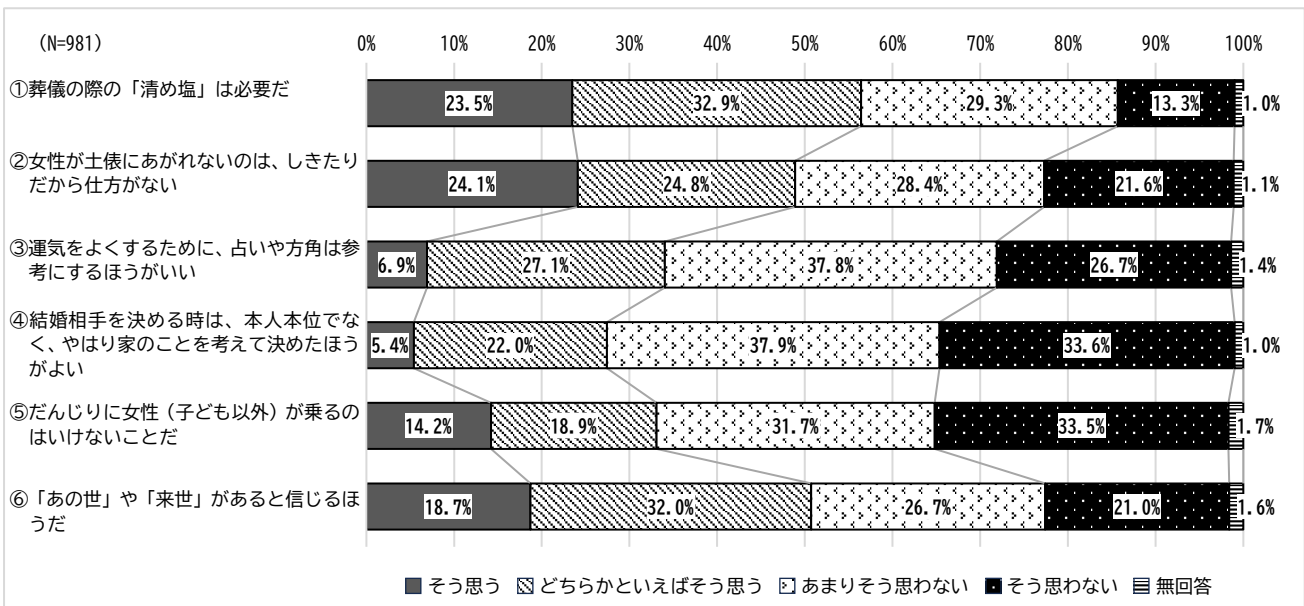


## 慣習や文化などについて

問4 次のような慣習や文化などに関する意見や考え方について、あなたはどのように思いますか。  
あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

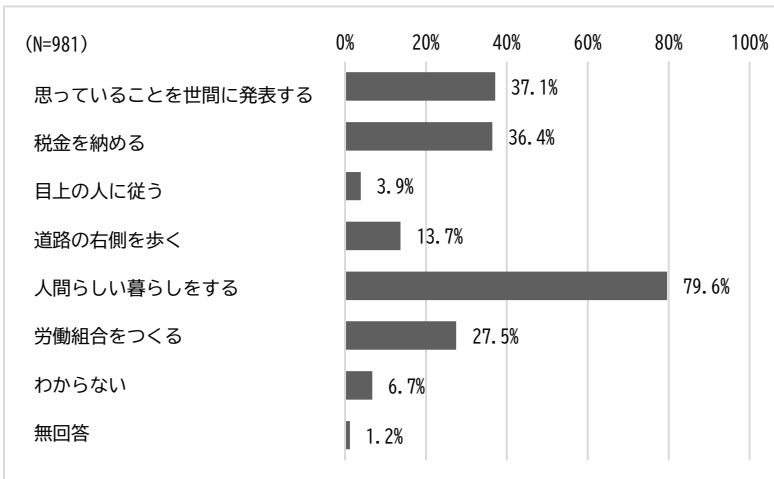
「①葬儀の際の『清め塩』は必要だ』については、「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』が 56.4%に対し、「あまりそう思わない」と「そう思わない」を合わせた『そう思わない』は 42.6%と、『そう思う』が『そう思わない』を 13.8 ポイント上回っています。

反対に「④結婚相手を決める時は、本人本位でなく、やはり家のことを考えて決めたほうがよい』については、『そう思わない』が 71.5%に対し、『そう思う』は 27.4%と、『そう思わない』が『そう思う』を 44.1 ポイント上回っています。



## 憲法で決められた権利について

問5 あなたは憲法によって、義務ではなく、国民の権利と決められているのはどれだと思えますか。  
(○はいくつでも)



憲法で権利として決められているものの割合を見ると、「人間らしい暮らしをする」は 79.6%と 8 割近かったものの、「思っていることを世間に発表する」は 37.1%、「労働組合をつくる」は 27.5%にすぎませんでした。

義務や道徳、ルールを権利と誤認したものについては「税金を納める」が 36.4%、「道路の右側を歩く」が 13.7%、「目上の人に従う」が 3.9%となっています。

## あなたのまわりの少数者について

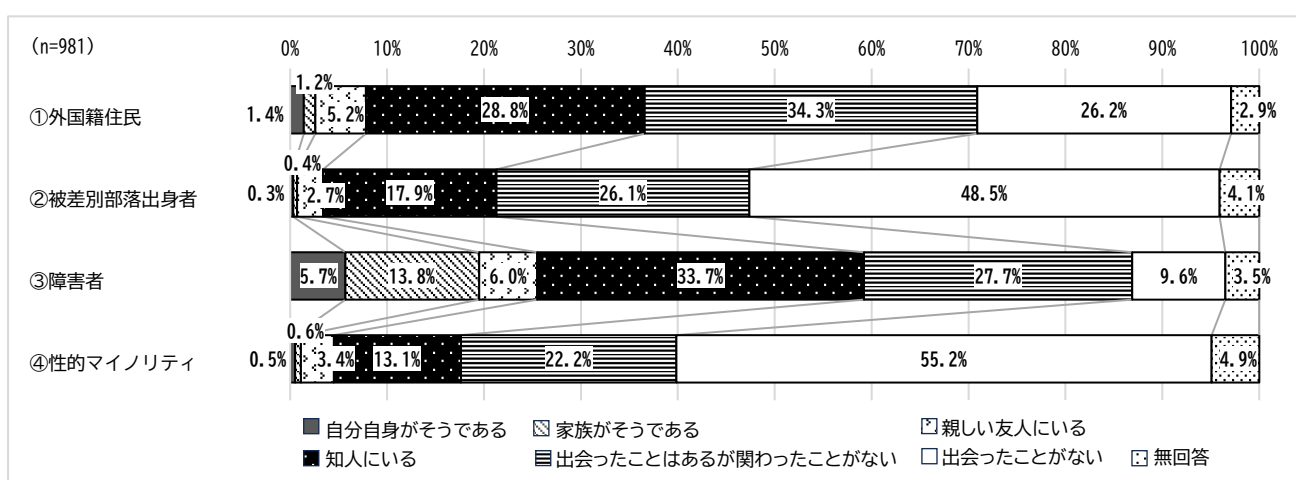
問6 あなたの周りには次のような人がいますか。(○はそれぞれ1つ)

「①外国籍住民」については、「出会ったことはあるが関わったことがない」が 34.3%で最も多く、次いで「知人にいる」が 28.8%、「出会ったことがない」が 26.2%となっています。

「②被差別部落出身者」については、「出会ったことがない」が 48.5%で最も多く、次いで「出会ったことはあるが関わったことがない」が 26.1%、「知人にいる」が 17.9%となっています。

「③障害者」については「知人にいる」が 33.7%で最も多く、次いで「出会ったことはあるが関わったことがない」が 27.7%、「家族がそうである」が 13.8%となっています。

「④性的マイノリティ」については「出会ったことがない」が 55.2%で最も多く、次いで「出会ったことはあるが関わったことがない」が 22.2%、「知人にいる」が 13.1%となっています。



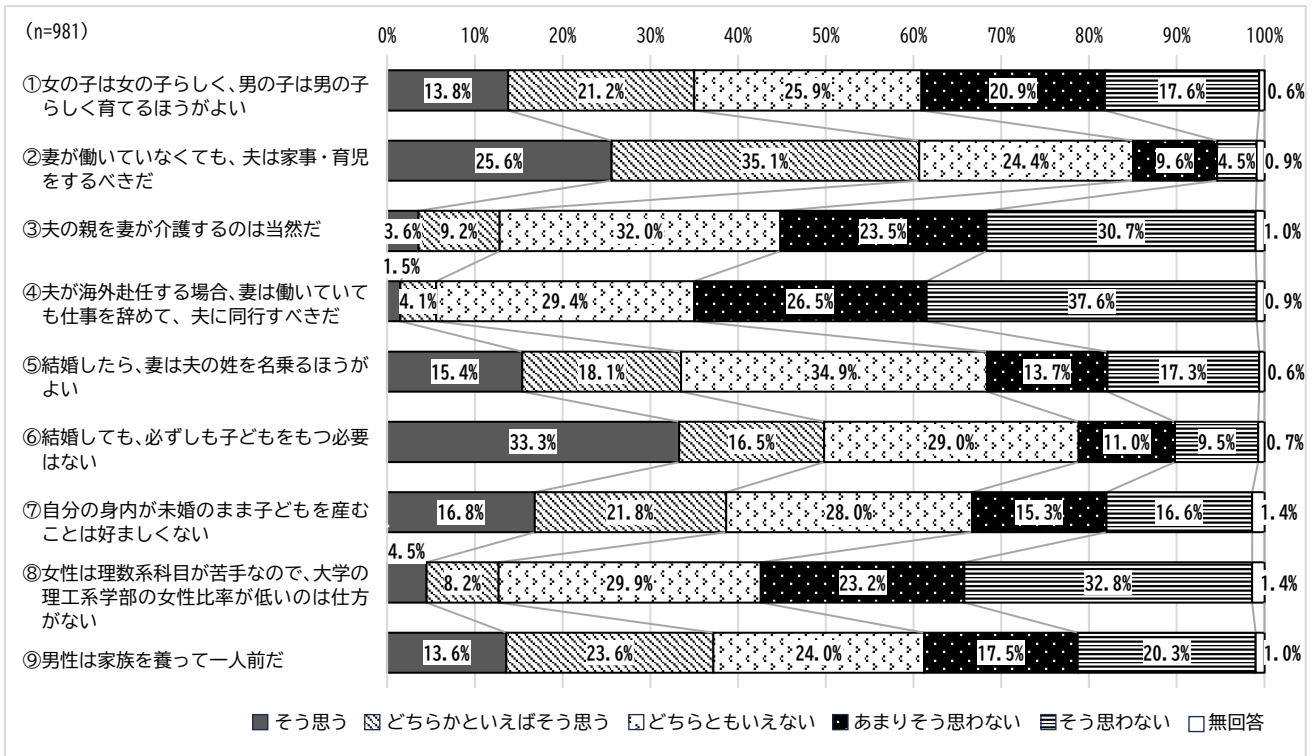
## 家族や性別役割などについて

問7 家族や性別役割などに関する次のような意見・考え方について、あなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合を見ると、「②妻が働いていなくても、夫は家事・育児をするべきだ」が 60.7%で最も多く、次いで「⑥結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない」が 49.8%、「⑦自分の身内が未婚のまま子どもを産むことは好ましくない」が 38.6%となっています。

反対に、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合では、「④夫が海外赴任する場合、妻は働いていても仕事を辞めて、夫に同行すべきだ」が 64.1%で最も多く、次いで「⑧女性は理数系科目が苦手なので、大学の理工系学部の女性比率が少ないのは仕方がない」が 56.0%、「③夫の親を妻が介護するのは当然だ」が 54.2%、「①女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てるほうがよい」が 38.5%、「⑨男性は家族を養って一人前だ」が 37.8%となっています。

また、「どちらともいえない」の回答割合は、「⑤結婚したら、妻は夫の姓を名乗るほうがよい」が 34.9%で最も多くなっています。

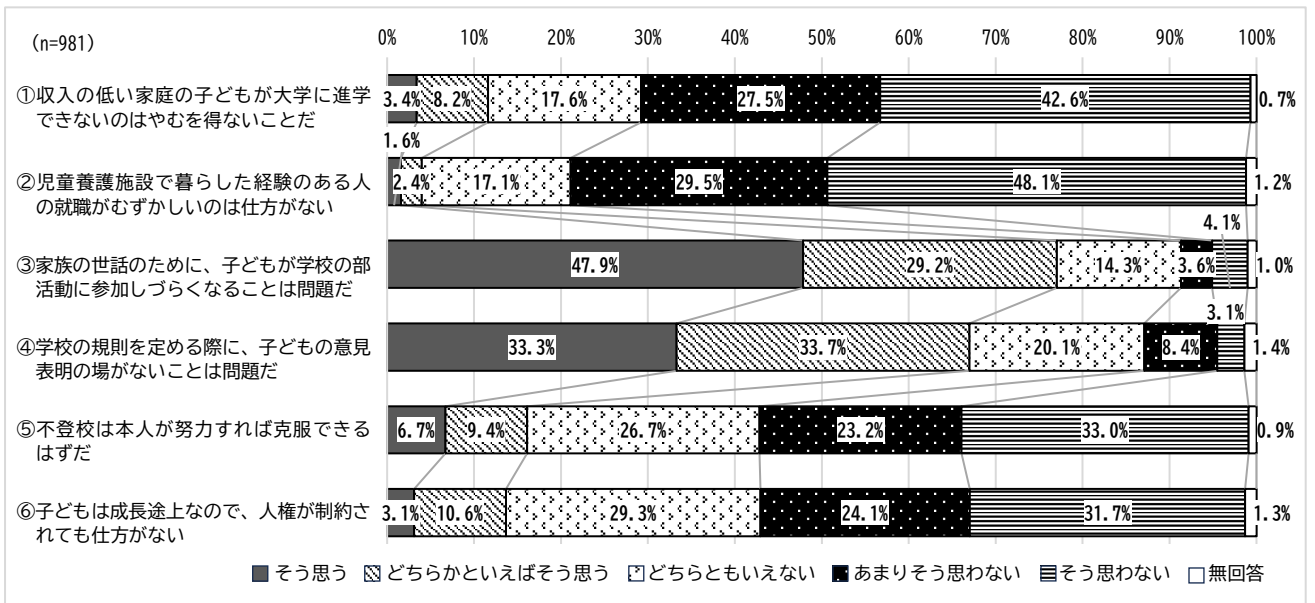


## 子どもの人権について

問8 子どもの人権に関する次のような意見や考え方について、あなたはどのように思いますか。あなたのお考えに最も近いものについて○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、「③家族の世話のために、子どもが学校の部活動に参加しづらくなることは問題だ」が77.1%で最も多く、次いで「④学校の規則を定める際に、子どもの意見表明の場がないことは問題だ」が67.0%となっています。

反対に、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合では、「②児童養護施設で暮らした経験のある人の就職がむずかしいのは仕方がない」が77.6%で最も多く、次いで「①収入の低い家庭の子どもが大学に進学できないのはやむを得ないことだ」が70.1%となっています。

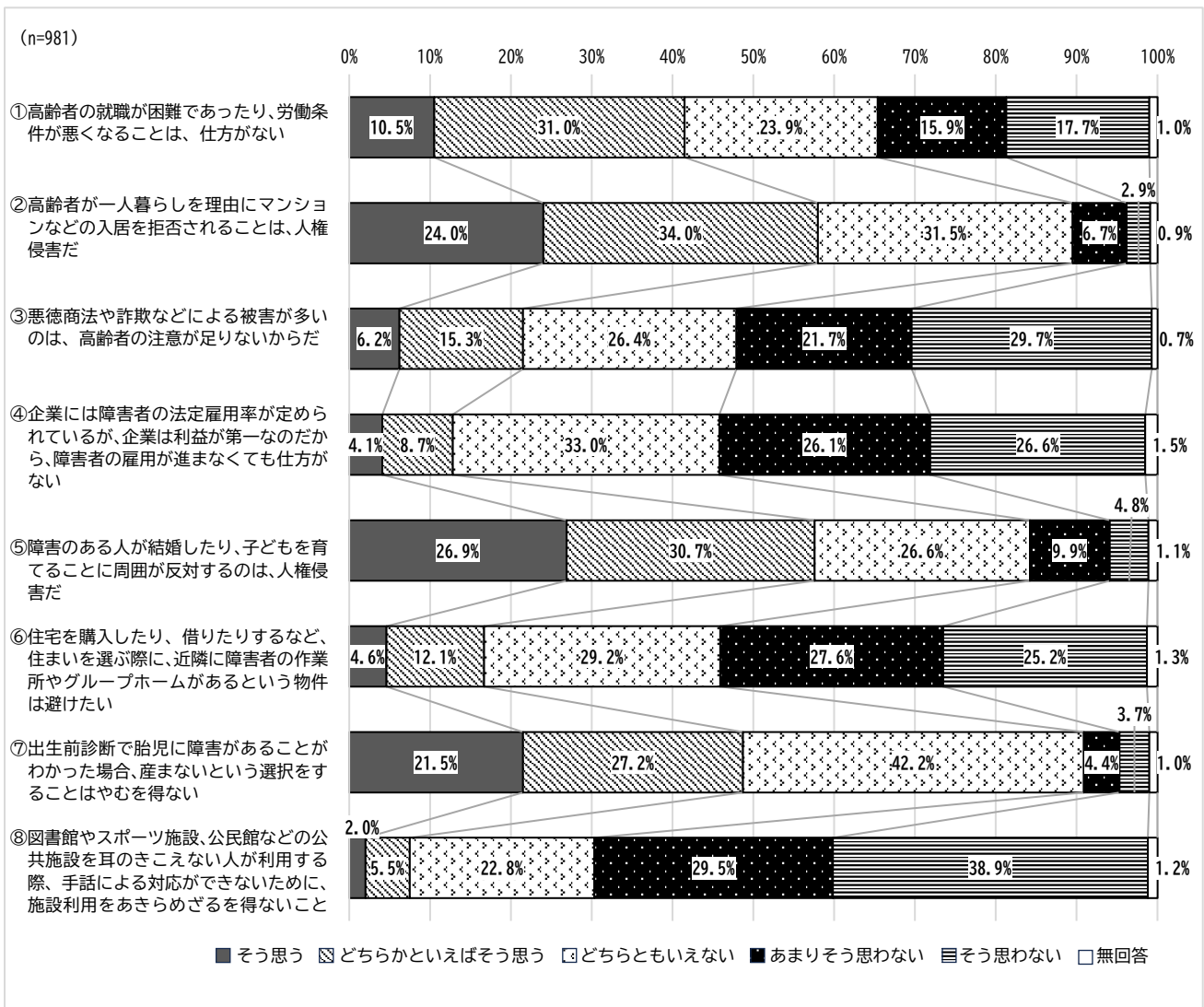


## 高齢者・障害者の人権について

問9 高齢者や障害者の人権に関する次のような意見・考え方について、あなたはどのように思いますか。  
あなたのお考えに最も近いものについて○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合を見ると、「②高齢者が一人暮らしを理由にマンションなどの入居を拒否されることは、人権侵害だ」が58.0%で最も多く、次いで「⑤障害のある人が結婚したり、子どもを育てることに周囲が反対するのは、人権侵害だ」が57.6%、「⑦出生前診断で胎児に障害があることがわかった場合、産まないという選択をすることはやむを得ない」が48.7%となっています。

反対に、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合では、「⑧図書館やスポーツ施設、公民館などの公共施設を耳のきこえない人が利用する際、手話による対応ができないために、施設利用をあきらめざるを得ないことがあっても、仕方がない」が68.4%で最も多く、次いで「⑥住宅を購入したり、借りたりするなど、住まいを選ぶ際に、近隣に障害者の作業所やグループホームがあるという物件は避けたい」が52.8%、「④企業には障害者の法定雇用率が定められているが、企業は利益が第一なのだから、障害者の雇用が進まなくても仕方がない」が52.7%となっています。

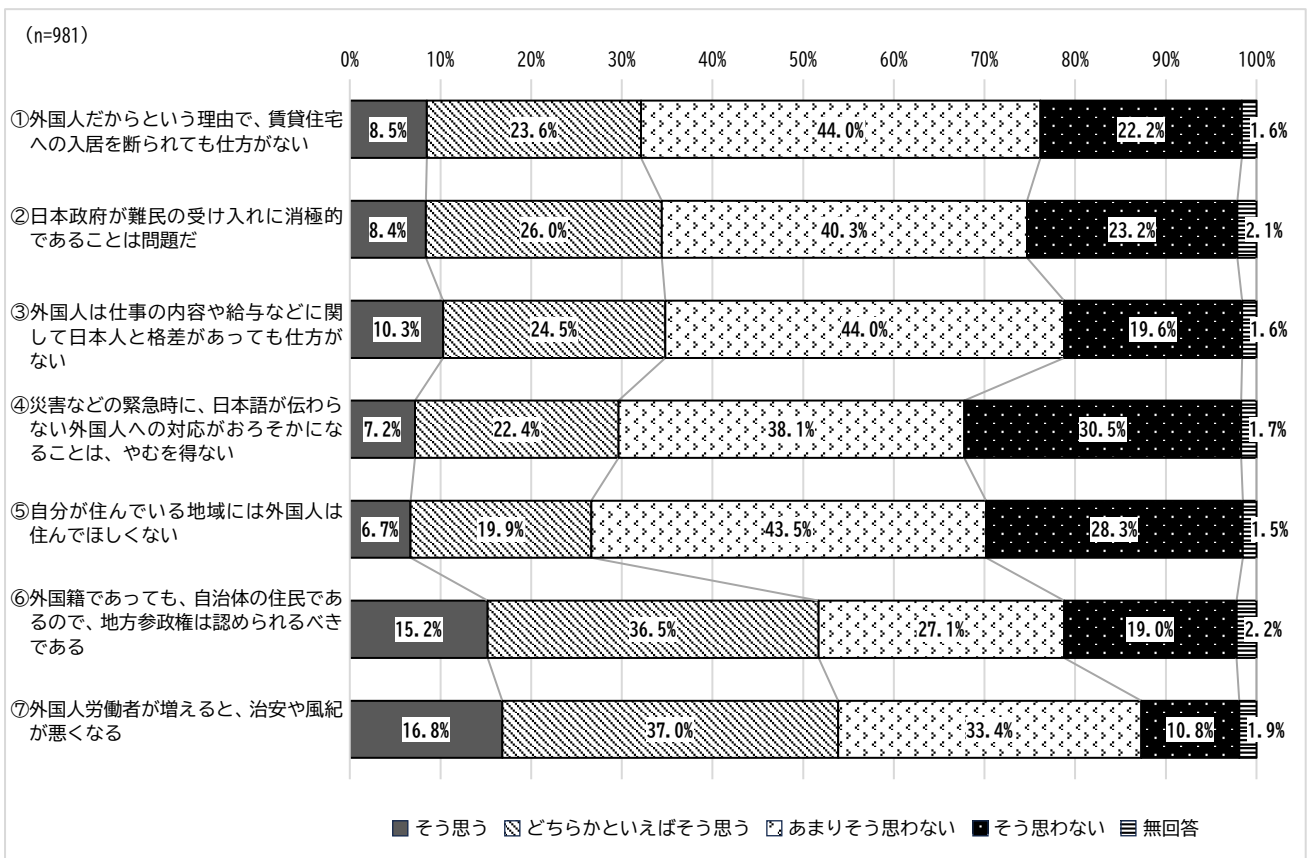


## 外国人の人権について

問10 外国人の人権に関する次のような意見・考え方について、あなたはどのように思いますか。  
あなたのお考えに最も近いものに○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、「⑦外国人労働者が増えると、治安や風紀が悪くなる」が 53.8%で最も多く、次いで「⑥外国籍であっても、自治体の住民であるので、地方参政権は認められるべきである」が 51.7%となっています。

反対に、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合では、「⑤自分が住んでいる地域には外国人は住んでほしくない」が 71.8%で最も多く、次いで「④災害などの緊急時に、日本語が伝わらない外国人への対応がおろそかになることは、やむを得ない」が 68.6%、「①外国人だからという理由で、賃貸住宅への入居を断られても仕方がない」が 66.2%となっています。

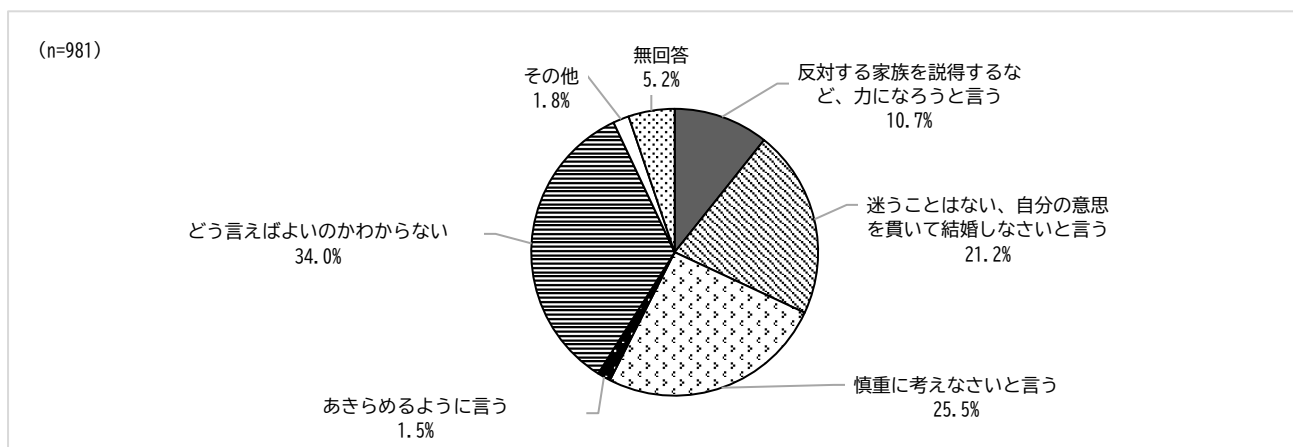


## 部落差別(同和問題)について

問11 結婚相手が被差別部落(同和地区)の人であるということを理由に、家族から結婚を反対されている親戚がいるとします。あなたがその方から相談を受けた場合、どうしますか。最もお考えに近いものを選んでください。(○は1つ)

「どう言えばよいかわからない」が34.0%で最も多く、次いで「慎重に考えなさいと言う」が25.5%、「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」が21.2%、「反対する家族を説得するなど、力になろうと言う」が10.7%となっています。

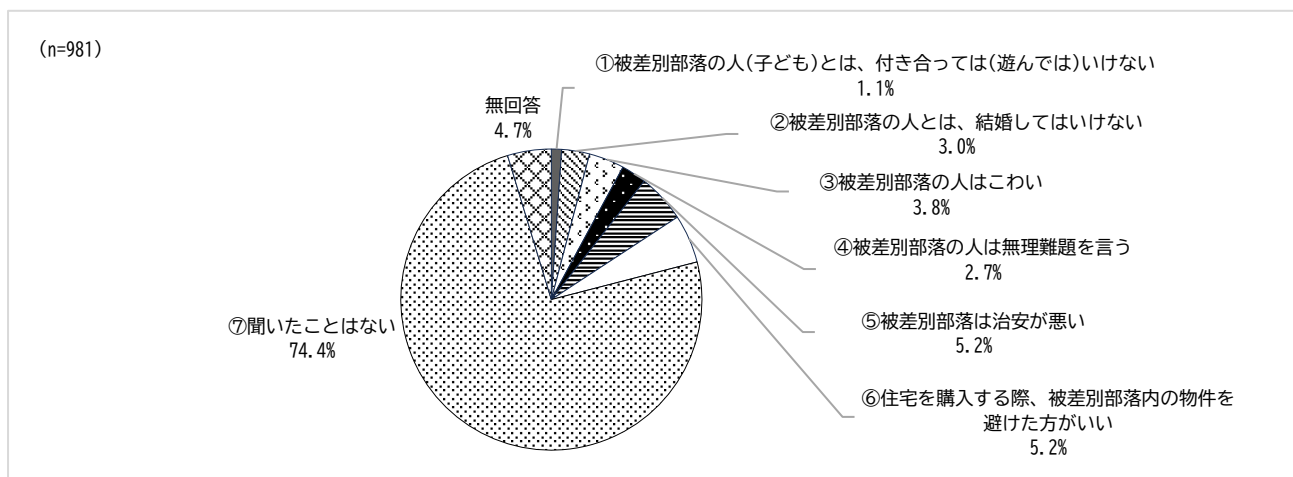
「慎重に考えなさいと言う」と「あきらめるように言う」と「どう言えばよいかわからない」を合わせた『消極的な対応』が61.0%に対し、「反対する家族を説得するなど、力になろうと言う」と「迷うことはない、自分の意思を貫いて結婚しなさいと言う」を合わせた『積極的な対応』は31.9%と、『消極的な対応』が『積極的な対応』を29.1ポイント上回っています。



問12 あなたは、ここ5年くらいの間に部落差別(同和問題)に関して、次のような発言を直接聞いたことがありますか。複数ある場合は、強く印象に残っているものを選んでください。(○は1つ)

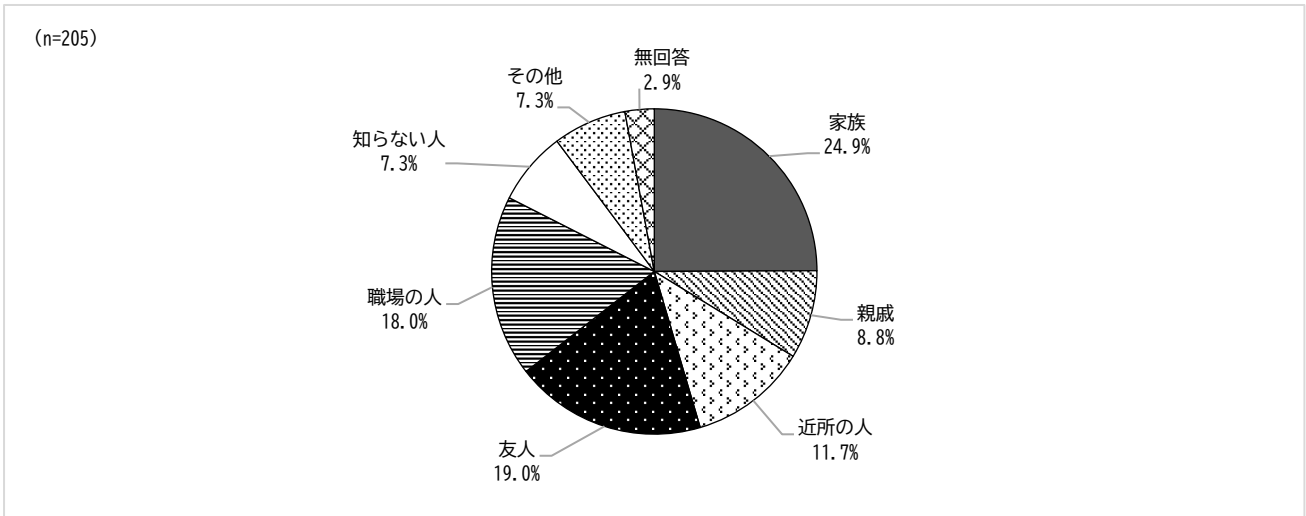
「被差別部落は治安が悪い」と「住宅を購入する際、被差別部落内の物件を避けた方がいい」が共に5.2%で最も多く、次いで「被差別部落の人は怖い」が3.8%の順になっています。

「聞いたことはない」については、74.4%でした。また、この5年間に6つの発言のいずれかを聞いたことがあるのは21.0%でした。



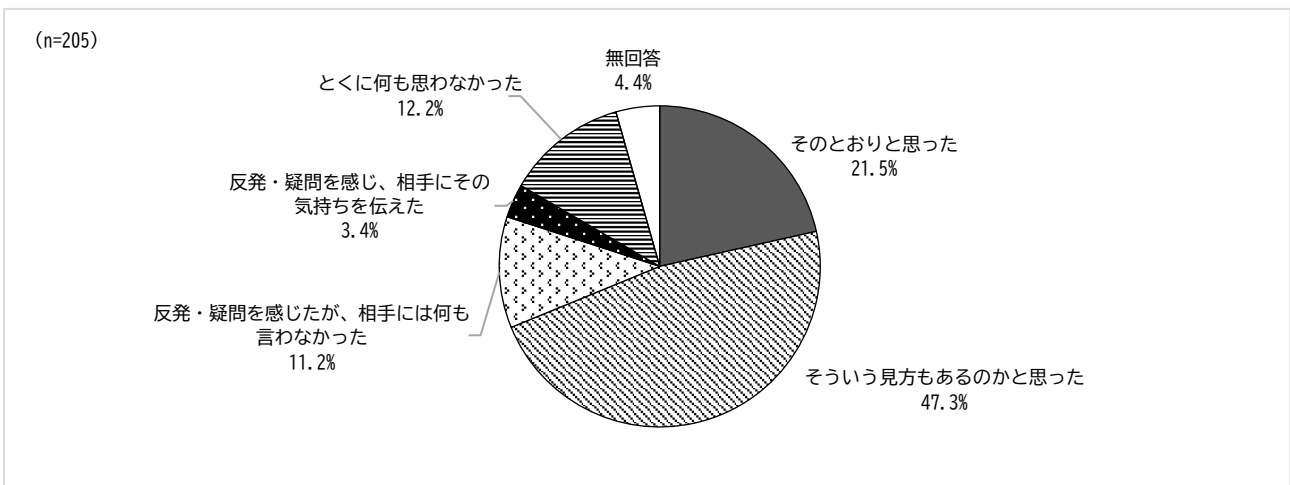
問12-1 問12で「①」～「⑥」と答えた方にお聞きします。それは誰から聞きましたか。(〇は1つ)

「家族」が24.9%で最も多く、次いで「友人」が19.0%、「職場の人」が18.0%の順になっています。



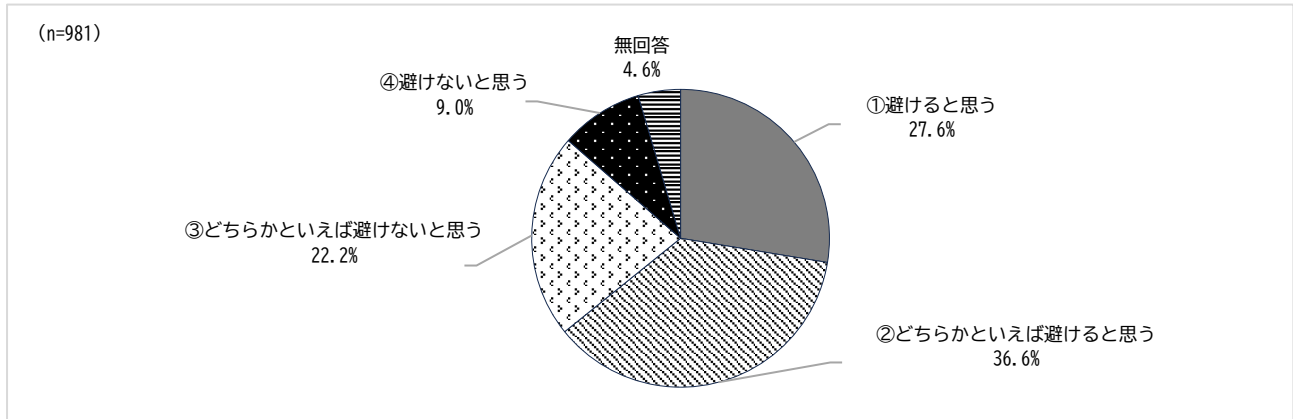
問12-2 それを聞いたとき、どう感じましたか。また、どうしましたか。(〇は1つ)

「そういう見方もあるのかと思った」が47.3%で最も多く、次いで「そのとおりと思った」が21.5%、「とくに何も思わなかった」が12.2%となっています。



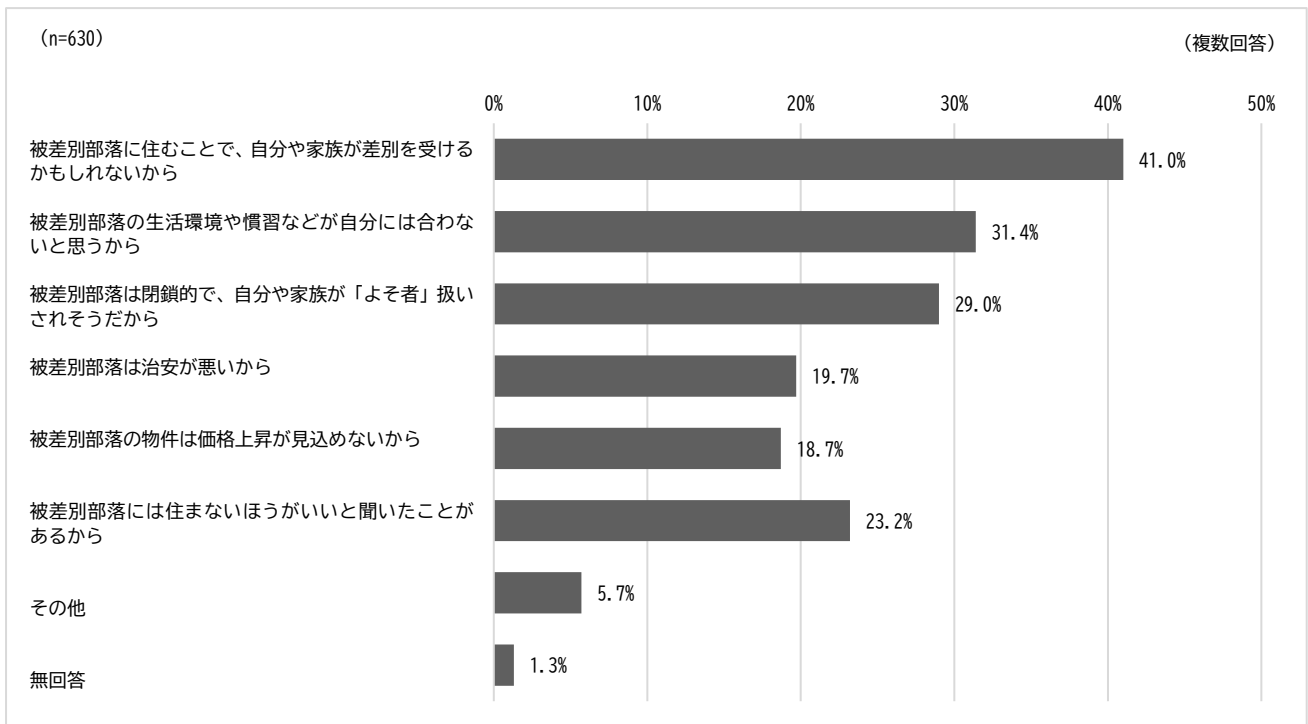
問13 あなたが住宅を購入したり、借りたりするなど、住まいを選ぶ際に、価格や立地条件が希望に合っている物件が被差別部落(同和地区)内にあったとしたら、あなたはどうしますか。(○は1つ)

「避けると思う」と「どちらかといえば避けると思う」を合わせた『避けると思う』が 64.2%に対し、「どちらかといえば避けないと思う」と「避けないと思う」を合わせた『避けないと思う』は 31.2%と、『避けると思う』が『避けないと思う』を 33.0 ポイント上回っています。



問13-1 問13で「①」または「②」と答えた方にお聞きます。  
あなたはなぜ被差別部落(同和地区)内の物件を避けるのですか。(○はいくつでも)

『避けると思う』と回答した人にその理由を問うと、「被差別部落に住むことで、自分や家族が差別を受けるかもしれないから」が 41.0%で最も多く、次いで「被差別部落の生活環境や慣習などが自分には合わないと思うから」が 31.4%、「被差別部落は閉鎖的で、自分や家族が『よそ者』扱いされそうだから」が 29.0%の順になっています。



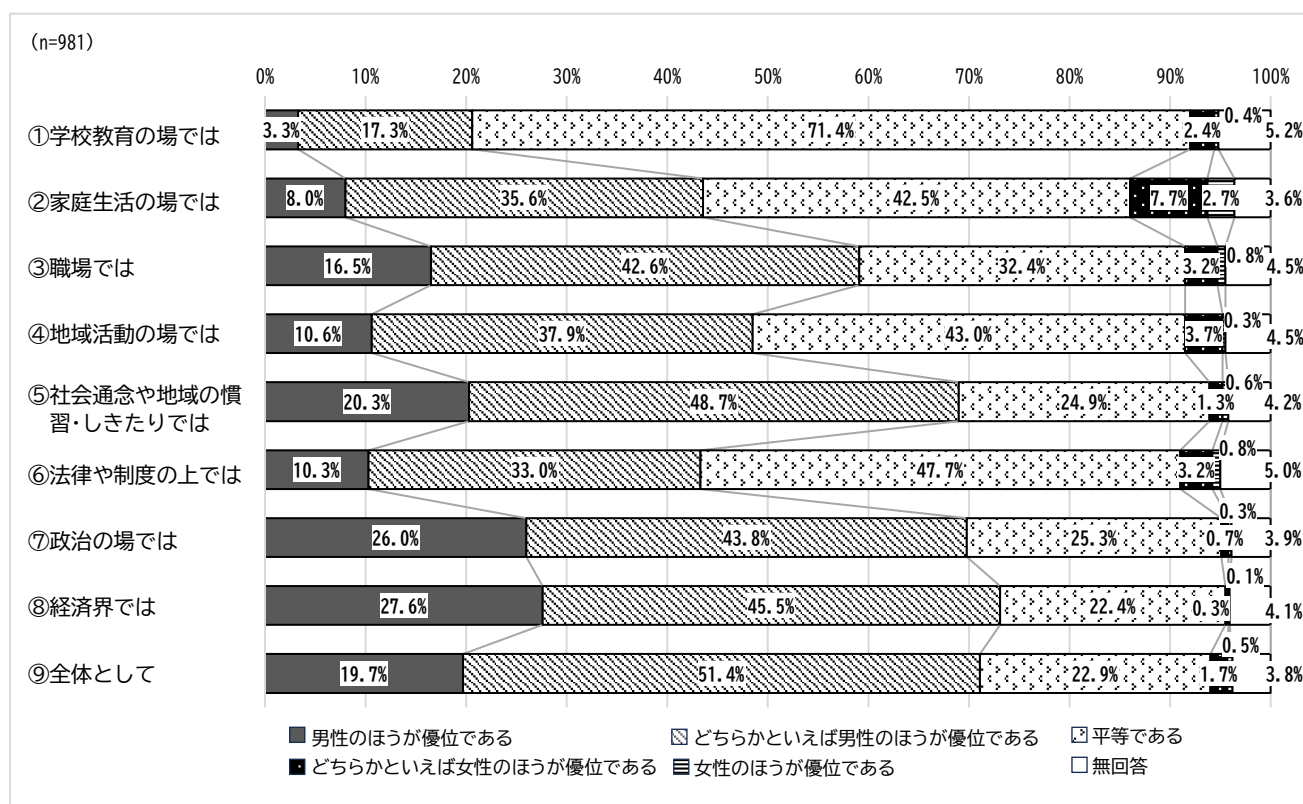
## さまざまな分野での男女の地位について

問14 あなたは、次の各分野で男女の地位がどの程度、平等になっていると思いますか。  
それぞれの分野について選んでください。(○はそれぞれ1つ)

「平等である」と回答した割合は、「①学校教育の場では」が71.4%で最も多く、次いで「⑥法律や制度の上では」が47.7%、「④地域活動の場では」が43.0%、「②家庭生活の場では」が42.5%となっています。

「男性のほうが優位である」と「どちらかといえば男性のほうが優位である」を合わせた『男性優位』と回答した割合は、「⑧経済界では」が73.1%で最も多く、次いで「⑨全体として」が71.1%、「⑦政治の場では」が69.8%、「⑤社会通念や地域の習慣・しきたりでは」が69.0%となっています。

反対に、「女性のほうが優位である」と「どちらかといえば女性のほうが優位である」を合わせた『女性優位』と回答した割合は、「②家庭生活の場では」が10.4%で最も多くなっています。

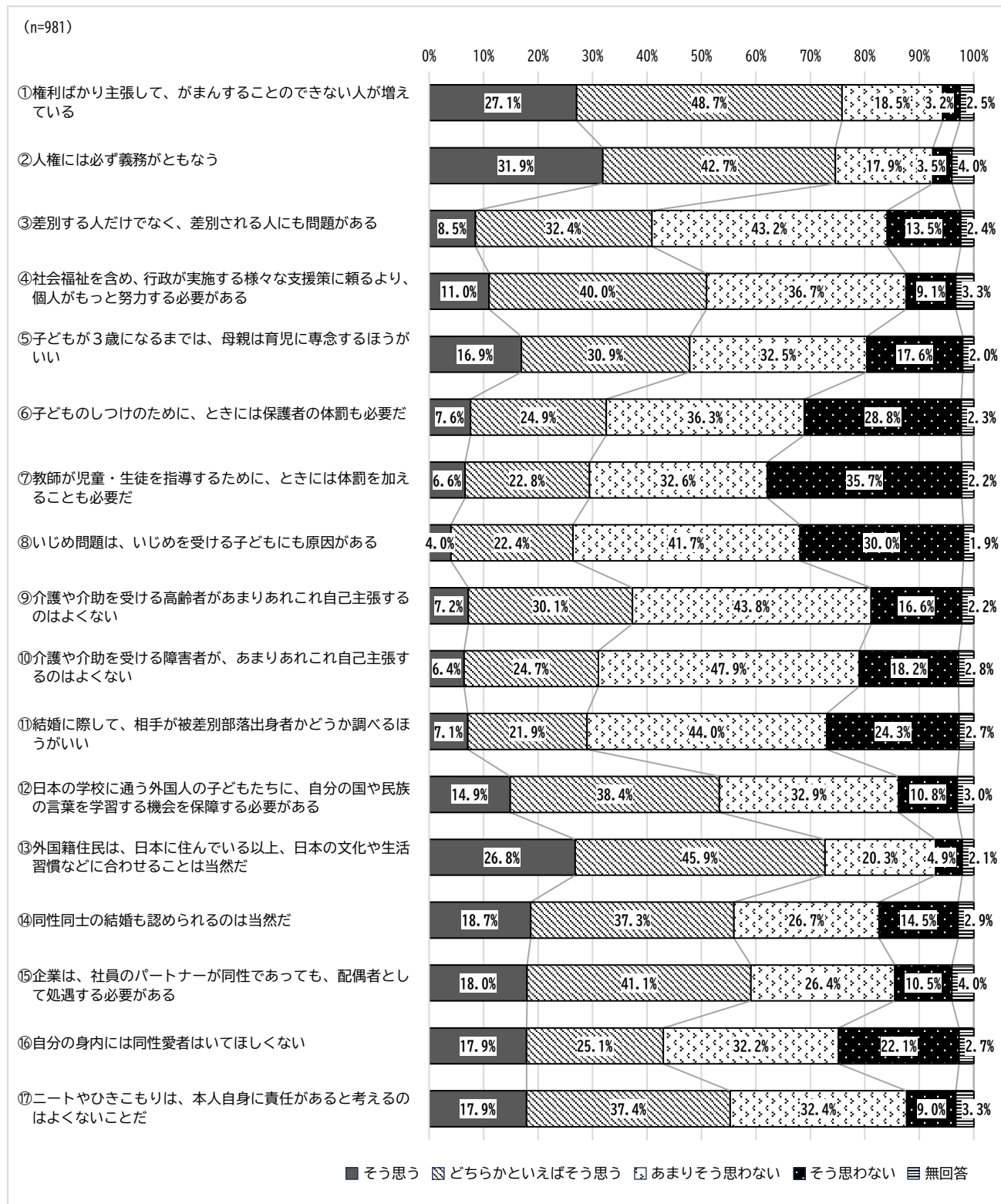


## 人権や差別に関する考え方について

問15 人権や差別などに関する次のような意見・考え方について、あなたはどのように思いますか。  
あなたのお考えに最も近いものについて○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

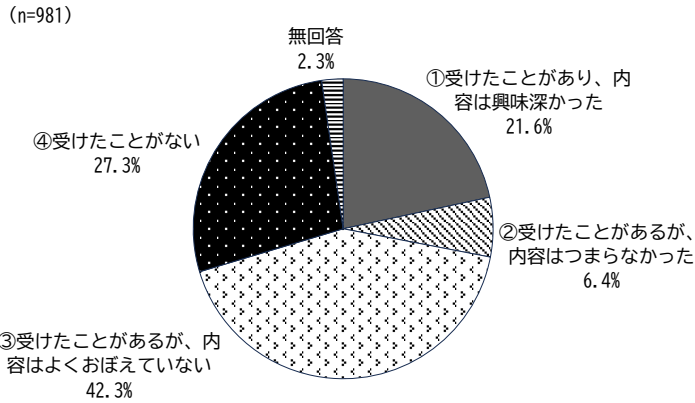
「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた『そう思う』の割合は、「①権利ばかり主張して、がまんすることのできない人が増えている」が75.8%で最も多く、次いで「②人権には必ず義務がともなう」が74.6%、「③外国籍住民は、日本に住んでいる以上、日本の文化や生活習慣などに合わせることは当然だ」が72.7%となっています。

反対に、「そう思わない」と「あまりそう思わない」を合わせた『そう思わない』の割合は、「⑧いじめ問題は、いじめを受ける子どもにも原因がある」が71.7%で最も多く、次いで「⑦教師が児童・生徒を指導するために、ときには体罰を加えることも必要だ」と「⑪結婚に際して、相手が被差別部落出身者かどうか調べるほうがいい」が共に68.3%となっています。



## 差別や人権に関する教育について

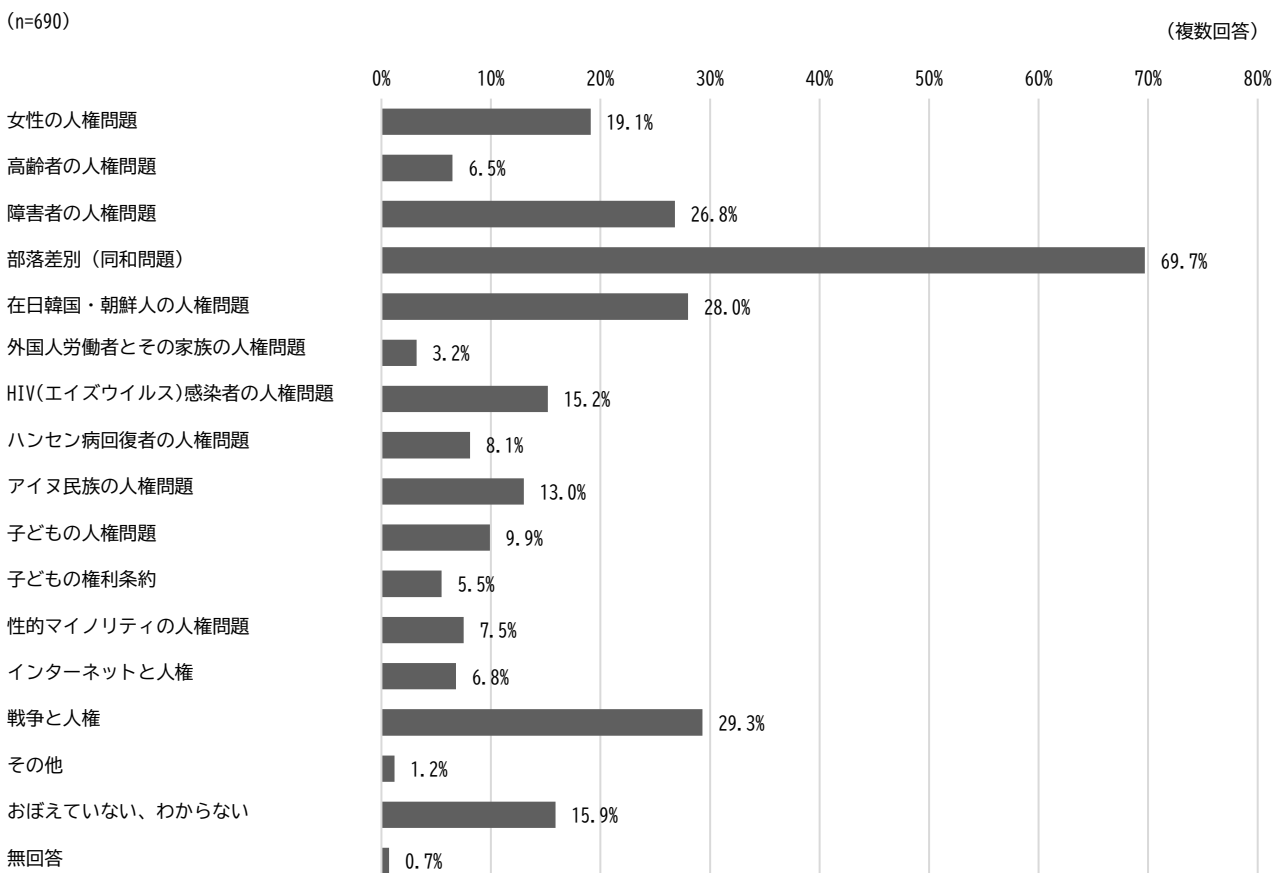
問16 あなたは、小学校から高校の間に、差別や人権に関する教育を受けたことがありますか。  
(○は1つ)



「受けたことがあるが、内容はよくおぼえていない」が42.3%で最も多く、次いで「受けたことがない」が27.3%、「受けたことがあり、内容は興味深かった」が21.6%となっています。

問16-1 問16で「①」「②」「③」と答えた方にお聞きします。どのような内容を教わりましたか。  
(○はいくつでも)

「部落差別(同和問題)」が69.7%で最も多く、次いで「戦争と人権」が29.3%、「在日韓国・朝鮮人の人権問題」が28.0%、「障害者の人権問題」が26.8%、「女性の人権問題」が19.1%となっています。

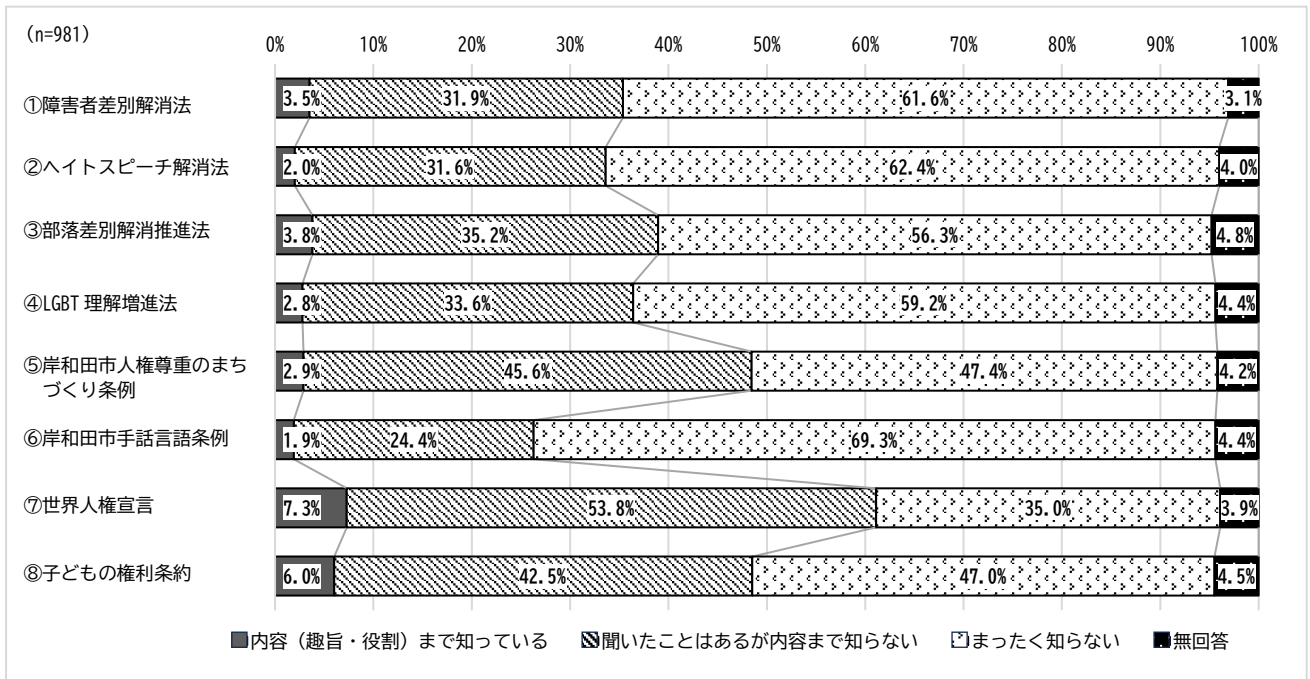


## 人権に関する法律や取組などについて

問17 あなたは、以下の法律や条例、また、人権問題に関する行政の取組や相談窓口を知っていますか。それぞれについて○をつけてください。(○はそれぞれ1つ)

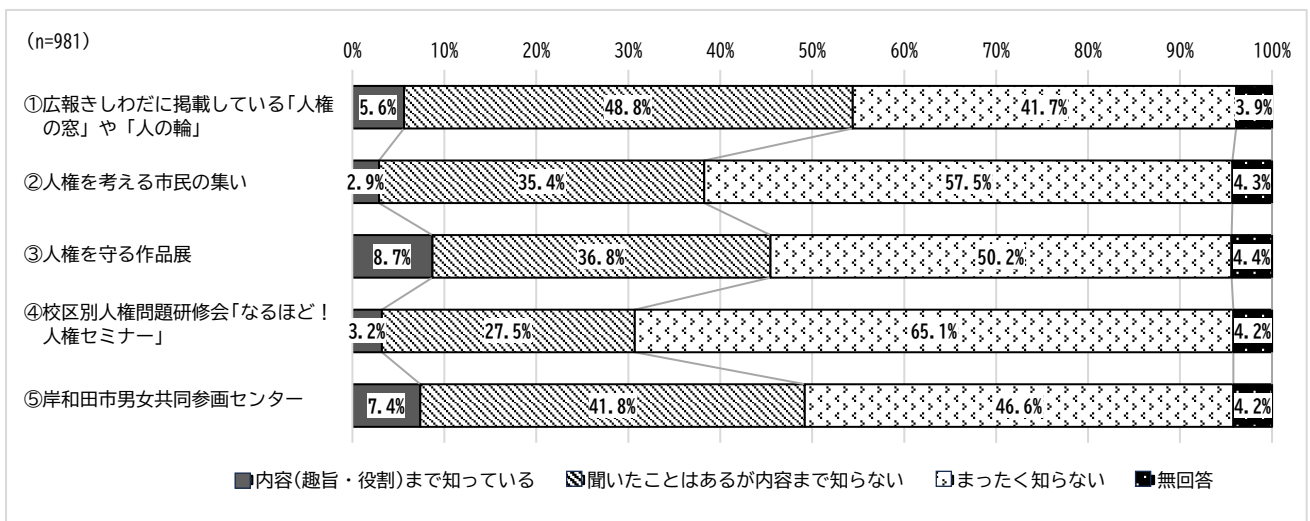
### 【法律・岸和田市の条例などについて】

「まったく知らない」と回答した割合は、「⑥岸和田市手話言語条例」が 69.3%で最も多く、次いで「②ヘイトスピーチ解消法」が 62.4%、「①障害者差別解消法」が 61.6%となっています。



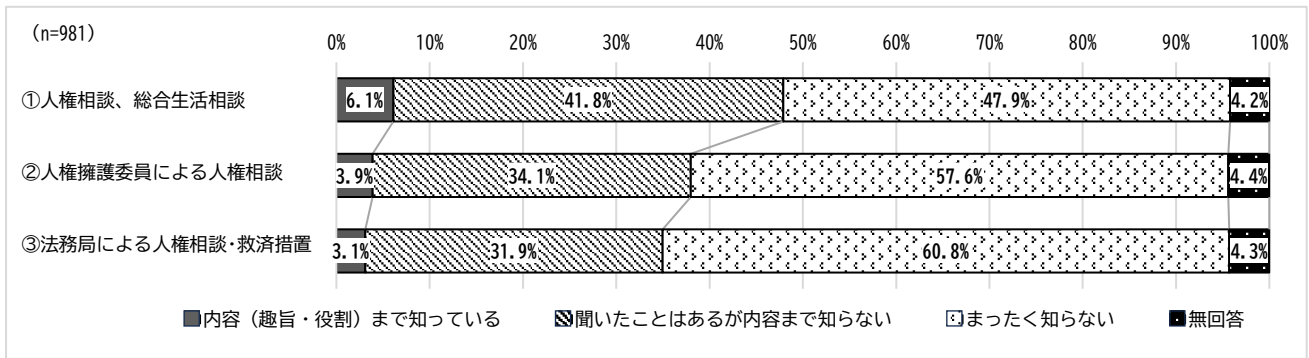
### 【岸和田市の施設や取組】

「まったく知らない」の割合を見ると、「④校区别人権問題研修会『なるほど！人権セミナー』」が 65.1%で最も多く、次いで「②人権を考える市民の集い」が 57.5%、「③人権を守る作品展」が 50.2%となっています。



【岸和田市で実施している相談窓口】

「まったく知らない」の割合では、「③法務局による人権相談・救済措置」が 60.8%と最も多く、「②人権擁護委員による人権相談」が 57.6%、「①人権相談、総合生活相談」が 47.9%となっています。



人権問題に関する市民意識調査結果報告書（ダイジェスト版）

令和8(2026)年3月

【発行】 岸和田市 市民健康部 人権・男女共同参画課

〒596-0042 大阪府岸和田市加守町4丁目6番18号

電 話 072-429-9833

F A X 072-441-2536

E-mail [jinkens@city.kishiwada.lg.jp](mailto:jinkens@city.kishiwada.lg.jp)